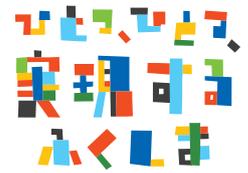


# 第39号

発行：公益社団法人  
福島県森林・林業・緑化協会  
〒960-8043  
福島市中町5番18号  
(福島県林業会館内)  
TEL 024-521-3270  
FAX 024-521-3246  
令和6年2月発行

# ふくしま 林業 労働力確保支援 センターだより



チェーンソー伐倒研修【緑の雇用FW集合研修事業】



造林研修【緑の雇用FW集合研修事業】



路網整備と作業システム【アカデミー短期研修講座】



林業就業支援講習in福島【林業就業支援事業】

## 目次

改善措置実施状況報告書にみる事業体の現状……	2	雇用管理研修会・雇用管理改善相談会を開催……	11
林業に新たな人材を呼び込むための取り組み……	4	森林・林業担い手育成事業の実施……	12
林業就業支援講習(12日間)を開催……	6	令和6年度認定事業体現場作業員採用計画……	14
令和5年度「緑の雇用」事業について……	7	福島県認定事業体一覧表(地方別)……	15
令和5年度「緑の雇用」集合研修の実施……	8	福島県認定事業体位置図(地方別)……	16
林業アカデミー短期研修講座の実施……	10		

# 改善措置実施状況報告書にみる事業体の現状

改善措置実施状況報告書は、雇用管理の改善や事業の合理化についての改善計画を認定された事業体が各年次の実施状況を事業年度の修了後3か月を超えない日までに、当支援センターに報告をいただくものです。

支援センターでは、いただいた報告の内容を元に、改善措置の進捗状況や課題等を分析し、その後の雇用管理の改善の助言等に役立てています。今回は、平成29年度と今年度を対比しながら、認定事業体の現状を紹介します。

## (1) 認定事業体数

改善計画が認定されている事業体数は、今年度報告数が85事業体で、29年度から6事業体の増となっています。管内別では、県北7、県中13、県南17、会津13、南会津6、相双16、いわき13となっていて、県北・会津・相双が増加しています。

支援センターでは、事業体に対する改善計画の策定支援や事業の合理化と雇用管理改善に関するアドバイス等とおして、林業就業者の育成・定着に取り組んでいます。

管内区分	H29	R5
県北	4	7
県中	12	13
県南	18	17
会津	10	13
南会津	9	6
相双	12	16
いわき	14	13
計	79	85

## (2) 現場作業員の管内別、常用・臨時／その他別人数

管内区分	常用		臨時／その他		計	
	H29	R5	H29	R5	H29	R5
県北	96	(108%) 104	9	(11%) 1	105	(100%) 105
県中	167	(111%) 186	65	(32%) 21	232	(89%) 207
県南	182	(82%) 150	10	(90%) 9	192	(83%) 159
会津	107	(107%) 115	48	(54%) 26	155	(91%) 141
南会津	83	(70%) 58	19	(163%) 31	102	(87%) 89
相双	82	(111%) 91	21	(100%) 21	103	(109%) 112
いわき	145	(63%) 91	12	(108%) 13	157	(66%) 104
計	862	(92%) 795	184	(66%) 122	1046	(88%) 917

注 ( )書きはH29に対する増減率

現場作業員数が比較的少ない管内は、県北(105人)、南会津(89人)、相双(112人)、いわき(104人)です。一方、多い管内は、県中(207人)、県南(159人)、会津(141人)となっています。

しかし、29年度の作業員数と比べ、県南で83%、いわきで66%と大きく減少傾向にあります。

全体では、常用795人、臨時その他が122人、合計で917人であり、29年度比では、常用92%、臨時・その他66%、合計で88%と減少傾向にあり、就業者の確保・育成が重要な課題であることが明確になっています。

なお、臨時・その他の多い管内は、会津、南会津です。

## (3) 管内別、保険等加入状況

労働条件の改善における重要な課題が保険等の加入促進であり、近年は加入率が向上しています。

退職金共済等のみ74%であるものの、他はほぼ90%となり、労災保険では96%となっています。

管内別の加入割合を見ると、加入率が比較的低いのが南会津です。この要因のひとつには常用以外の作業員の加入が低いことが想定されます。

改善計画では、労働条件の改善による常用作業員の雇用増等を目指していますが、現状では新規採用が難しく、作業員の再雇用による高齢化などで加入が進まない傾向があるものと思われます。

管内区分	保険加入状況 (%)									
	労災保険		雇用保険		健康保険		厚生年金		退職金共済等	
	H29	R5	H29	R5	H29	R5	H29	R5	H29	R5
県北	98	100	79	97	80	82	76	78	79	84
県中	88	93	78	91	80	94	79	92	57	63
県南	98	100	80	88	93	100	88	100	73	84
会津	97	100	89	86	87	95	85	93	80	79
南会津	94	99	46	76	65	72	68	69	60	62
相双	85	90	76	82	74	87	73	84	74	71
いわき	97	91	84	81	86	89	85	86	69	78
全体	94	96	78	87	82	91	81	89	70	74

#### (4) 管内別、森林組合・民間事業者別新規採用者数

新規採用数の合計は97人で、29年度と比べて7人、6.7%の減少となっています。

この中では、県中(21人)、県南(23人)、会津(19人)の採用者数が比較的多くなっています。

占有率では、民間事業者が高い管内は県南(83%)、相双(89%)、いわき(86%)で、逆に森林組合が高い管内は南会津(60%)となっています。

全体では29年度に比べ新規採用者は減少したため、雇用の安定的確保に向けた取り組みを進める必要があります。

支援センターでは、新規就業希望者に対して、「森林の仕事エリアガイダンス」、「マッチング支援」を始め、オンライン就業相談、「森林の仕事ミニガイダンス」(林業祭併催)、電話・メール・訪問による相談、磐城林業協同組合からの委託募集、林業就業支援講習、「森林の仕事ガイダンス」(全国森林組合連合会主催)等の幅広い業務をとおして、日々就業支援に取り組んでいるところです。

なお、採用された作業員は、緑の雇用研修制度を活用するなどして、キャリア形成を行っています。

管内区分	新規採用者数		左の内訳			
	H29	R5	森林組合		民間林業事業者等	
			H29	R5	H29	R5
県北	2	13	(100%) 2	(31%) 4	(0%) 0	(69%) 9
県中	31	21	(23%) 7	(38%) 8	(77%) 24	(62%) 13
県南	24	23	(17%) 4	(17%) 4	(83%) 20	(83%) 19
会津	23	19	(26%) 6	(37%) 7	(74%) 17	(63%) 12
南会津	1	5	(0%) 0	(60%) 3	(100%) 1	(40%) 2
相双	12	9	(25%) 3	(11%) 1	(75%) 9	(89%) 8
いわき	11	7	(9%) 1	(14%) 1	(91%) 10	(86%) 6
計	104	97	(22%) 23	(29%) 28	(78%) 81	(71%) 69

#### (5) 管内別、高性能林業機械保有状況

林業労働の軽減と生産性の向上に欠かせない高性能林業機械の保有状況は、県内全体では平成4年の10台から右肩上がりに増加し、平成21年3月末の119台から12年後の令和3年3月末には、3.52倍の419台に増加しており、顕著な増加傾向が見られています。(※数字は令和4年福島県森林・林業統計書)

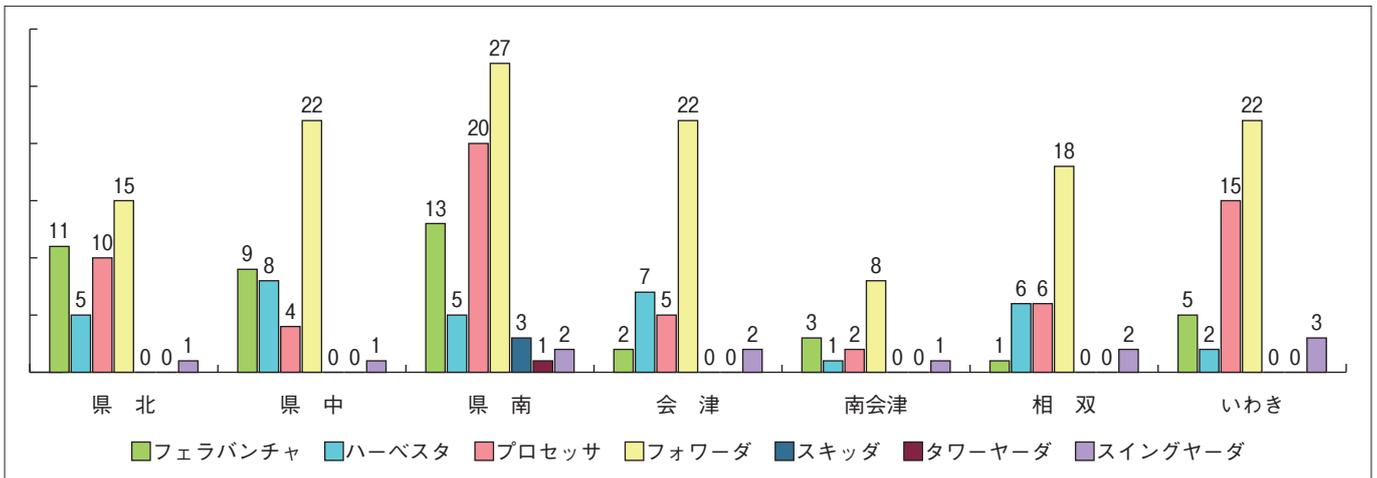
そのうち、認定事業者の保有台数は、令和3年度の報告内容では290台と69%を占めています。

管内区分	伐木等機械			走行集材機械		架線集材機械		計
	フェラバンチャ	ハーベスタ	プロセッサ	フォワーダ	スキッド	タワーヤード	スイングヤード	
県北	11	5	10	15	0	0	1	42
県中	9	8	4	22	0	1	1	44
県南	13	5	20	27	3	1	2	71
会津	2	7	5	22	0	0	2	38
南会津	3	1	2	8	0	0	1	15
相双	1	6	6	18	0	0	2	33
いわき	5	2	15	22	0	0	3	47
総計	44	34	62	134	3	2	12	290
参考	2.1	1.4	2.2	3.0	1.5		1.2	5.8

注 参考欄は保有している事業者当たりの平均値

種類別の保有台数は、フォワーダ134台、プロセッサ62台、フェラバンチャ44台、ハーベスタ34台となっていますが、架線集材機械の台数が伸びていない状況にあります。

また、管内別では、県北42台、県中44台、県南71台、会津38台、南会津15台、相双33台、いわき47台で、県南地区の保有が際立っています。



# 林業に新たな人材を呼び込むための取り組み

当センターでは、林業に関心のある方や林業への就業に興味関心を持つ方々に向けて、県内の森林林業に関する情報や仕事の内容、林業事業体に関する情報、緑の雇用など研修制度等について、広く提供するための取り組みを行っています。

今年度も各種ガイダンスの実施や出展参加、現場見学会の開催など様々な活動を行いました。

## 森林（もり）の仕事ミニガイダンス（移住編・東京）【令和5年9月17日(日)】

東京国際フォーラムで行われた「ふるさと回帰フェア2023」に合わせて、全国森林組合連合会が林業就業に関する説明・相談会として初めて開催しました。都道府県相談ブースとして福島県も出展参加し、来場者に説明や相談等を行いました。

ミニガイダンスは、令和5年9月17日(日)に東京国際フォーラムにて行われ、福島県は、都道府県相談ブースとして全国森林組合連合会が選抜した11県のうちの1県として出展参加しました。（東北地方からの参加は本県のみ）

福島県ブースには9名の相談者が訪れ、当センターの職員1名と福島県森林組合連合会の職員1名が、本県の森林林業の情報・林業の仕事の内容・必要な資格・事業体の情報・緑の雇用制度などについての相談に対応しました。

併せて、1月に開催する「林業就業支援講習」の参加について、チラシ等により案内しました。

来場者アンケートでは、9名中林業就業希望者が6名、選択肢として検討中の方が3名で、8名の方がIターン候補として福島県を検討中との回答でした。



ふるさと回帰フェアの様子



本県ブースでの相談の様子

## 森林（もり）の仕事ミニガイダンス（福島県林業祭併催）【令和5年10月21日(土)】

令和5年度福島県林業祭の併催行事として、森林・林業に関心を持つ方を対象に林業就業の相談を行う「森林の仕事ミニガイダンス」のブースを出展しました。

福島県林業祭は、令和5年10月21日(土)に福島県林業研究センター（郡山市）にて行われ、4年度に開講した林業アカデミーふくしまの紹介や高性能林業機械のデモ、木工クラフト等のほか、チェーンソー選手権・きのこまつりなどの併催行事が行われました。

ミニガイダンスは、当センターが林業アカデミーふくしま研修棟内に相談ブースを設置して、林業就業に関する相談に対応しました。高校生を含む相談者3名に対して、福島県の森林林業の情報や林業の仕事の内容・林業事業体の情報・給与手当等・ハローワーク等求人状況・緑の雇用制度等について説明しました。

## 森林（もり）の仕事ガイダンス（東京）【令和5年12月2日(土)】

全国森林組合連合会の主催による「森林（もり）の仕事ガイダンス」は、森林・林業に関心を持つ方を対象に実施する説明・相談会で、今年度は東京・大阪の2会場で開催しました。

福島県も12月の東京会場に参加し、本県ブースに来られた方々に説明や相談等を行いました。

東京会場のガイダンスは、令和5年12月2日(土)に東京国際フォーラムにて行われ、対面で行うリアル開催となりました。昨年より2県減となる44都道府県の林業労働力確保支援センター等が参加し、県ごとの相談ブースが設けられました。主催者発表によると、相談者数は延べ818名で前年比70%とのことでした。

本県ブースには、昨年度より人数は減ったものの7名の相談者が訪れ、本県の森林林業の情報や林業の仕事内容、事業体の情報、ハローワーク等求人状況、緑の雇用制度・居住環境情報・移住に関する支援や、エリアガイダンスの開催などについての相談に対応しました。

相談者7名の内訳は、すぐにでも林業就業を希望する方が1名、選択肢として検討中の方が2名、情報収集の方が4名となりました。



本県ブースでの相談の様子

## 森林（もり）の仕事エリアガイダンス【令和5年11月19日（日）】

エリアガイダンスは、「緑の雇用」新規就業者育成推進事業として全国森林組合連合会から委託を受け、林業への就業希望者や森林・林業に興味関心のある方を広く募り、林業就業についての情報提供や仕事内容の説明などを行う就業相談会です。

ガイダンスは、令和5年11月19日（日）10時から16時まで、郡山市のビッグパレットふくしま4階プレゼンテーションルームを会場に開催しました。福島市で開催した昨年度に続き2回目となり、広く相談者を募るため、募集チラシ・ポスターやウェブ広告、テレビコマーシャルなど幅広い媒体を活用して周知を図りました。

ガイダンスは、事前予約による受付を行いますが、予約なしでの当日参加も可能です。

今年度は、9つの事業体と福島県森林組合連合会、磐城林業協同組合にご協力いただき相談ブースを設置し、訪れた相談者は10名、相談件数は延べ42件となりました。

事業体ごとのブースでは、相談者に対して、森林林業の情報や林業の仕事内容、必要な資格、求人の情報、事業体のPRなどの相談対応や説明を行いました。相談者への聞き取りでは「すぐにでも」「近い将来」林業に就業したいと考えている方も多く、それぞれのブースを回り熱心に相談していました。

今後も、林業への就業希望者と事業体をつなぐ相談会として、より一層の定着を目指していきたいと考えています。



会場入口にはパネルを設置



会場全体の様子



ブースでの相談の様子(その1)



ブースでの相談の様子(その2)

## 森林（もり）の仕事現場見学in福島（マッチング支援）【令和5年12月16日（土）】

マッチング支援は、林業就業を考えている方や森林・林業に関心を持つ方を対象として、林業の現場（作業現場・林業会社・関連施設等）の訪問・見学を行う1日コースです。

見学会は、令和5年12月16日（土）10時から15時30分まで、株式会社アメリカ屋（郡山市）にご協力いただき、同社が運営する林業体験施設LOG（大玉村）を会場に開催しました。参加者は、県内から6名、県外から1名の計7名となりました。

LOGにおいて、(株)アメリカ屋の鈴木専務から木材生産や森林整備といった林業の仕事、間伐の必要性や施業方法、自社の取り組みや作業員の働き方などについて説明を受け、チェーンソーを使った伐倒作業を見学しました。見学の後、伐倒作業を行った林業就業1年目の田中さんから、林業を志したきっかけや仕事の楽しさ、やりがいを感じていること、将来の希望などの林業の体験談を伺いました。

午後からは、鈴木専務の指導のもと、参加者全員が実際にチェーンソーを手に取り、機械の重みを体感するとともに、鈴木専務から怪我の事例や装備の必要性、安全なチェーンソーの使い方等の説明を受けました。また、最新型の高性能林業機械の種類や現場作業での使い分けについて、動画を使いながら解説いただいた後に、就業相談も行いました。最後に、支援センターから、林業就業につなげるため1月に実施する「林業就業支援講習」の参加PRを行いました。



鈴木専務により、間伐作業の重要性について説明を受けた



チェーンソーによる伐倒作業の見学



チェーンソーの使い方や装備の必要性について説明を受けた



高性能林業機械の種類や使い分けについて動画を見ながら解説

参加された方からは、「林業の現場に触れて、より興味が沸いた」「林業の仕事の具体的な内容や知りたかったことを学ぶ機会となり良かった」等の感想が寄せられ、林業就業へのきっかけとなる見学会となりました。

# 林業就業支援講習(12日間)を開催

林業就業を目指す方々を対象にした林業就業支援講習を、令和6年1月16日(火)から1月31日(水)までの土日を除く12日間の日程で開催しました。

この講習は、厚生労働省委託事業として全国森林組合連合会の委託を受けて各都道府県にて実施するもので、新たに林業への就業を希望する方を対象に、森林や林業に関する基本的な知識等の講義や刈払機・チェーンソー・小型車両系建設機械(3t未満)の資格取得、林業事業者での実地講習、木材市場・木材加工施設の見学等のカリキュラムを行いました。

多くの方から受講申込をいただき、選考により決定した今年度の受講者は、県内及び東京都・山形県からの10名(女性4名、男性6名)となりました。

## 1日目・2日目 南東北総合卸センター(郡山市)

初日は、開講式・オリエンテーションに引き続き、当センター職員による林業の基礎知識の講義を行いました。

2日目は、林業労働安全対策協会福島県支部による林業労働安全対策の講義と、日本赤十字社福島県支部による救急法の基礎講習を行いました。



受講の様子



救急法基礎講習の受講

## 3日目から7日目 本宮・田村自動車学校建機講習所(本宮市)

本宮市の本宮・田村自動車学校建機講習所にて、伐木等業務(チェーンソー)・刈払機・小型車両系建設機械(3t未満)の講習を受講しました。



受講の様子(一般参加者含む)



チェーンソー講習



小型車両系(3t未満)講習

## 8日目から11日目 ふくしま中央森林組合石川事業所(石川郡石川町、古殿町)

ふくしま中央森林組合石川事業所にご協力いただき、林業の実地講習を行いました。組合職員の方に講師を依頼し、測量調査や造林、育林、間伐、高性能林業機械による作業、作業道作設など、多岐にわたる林業の仕事について、作業体験も交えながら丁寧に教えていただきました。



受講の様子



森林調査の体験



チェーンソーによる造材体験



高性能林業機械による作業見学

## 12日目(最終日) 南東北総合卸センター(郡山市)ほか

郡山市の「郡山地区木材製材協同組合」「株式会社オノツカ集成材工場」にて施設見学を行った後、卸センターにて田村森林組合坪井清吾氏による講話、同組合大和田貴之氏による就業体験談と質問相談、当センター職員による林業への就業相談を行ったのち、受講者全員に修了証を交付しました。修了者へのアンケートでは「林業に係る様々なことを学べた」「今後の就職に役立てたい」等の感想をいただきました。



製材市場の見学



集成材工場の見学



就業体験談と質問相談



アドバイザーによる就業相談

# 令和5年度「緑の雇用」事業について

「緑の雇用」事業は、国（農林水産省）の助成事業で、改善計画の認定を受けた林業経営体（森林組合や民間の造林会社、素材生産会社等）ほか要件を満たした経営体等に採用された人に対し、講習や研修によりキャリアアップを支援する制度です。研修年次に応じて研修の内容をステップアップさせ、さまざまな技能を身につけられるよう体系的な研修プログラムが用意されています。

## 「緑の雇用」事業の体系

時期	集合研修	実地(OJT)研修
トライアル雇用	林業就業希望者が、仕事や職場にしているか試す3ヶ月間の就業。(本格就業前)	
本格採用前	実施しません	(最大3ヶ月) (上限60日)
<b>林業作業士（フォレストワーカー）研修</b> 新しく林業の仕事を始めたい方対象。OJT研修や、集合研修を通じて、基本姿勢や基礎力を習得し、一人前の現場技能者になる能力を身につけます。		
<b>28日程度の座学と実習</b>		
1年目	林業作業の基本 【研修中に取得する安全講習等】 ・刈払機取扱作業者 ・伐木等の業務(チェーンソー作業) ・玉掛け技能講習 など	(最大8ヶ月) (上限140日)
<b>29日程度の座学と実習</b>		
2年目	1年目の内容の確認・応用 【研修中に取得する安全講習等】 ・不整地運搬車運転技能講習 ・はい作業従事者安全衛生教育 ・走行集材機械の運転業務 など	(最大8ヶ月) (上限140日)
<b>21日程度の座学と実習</b>		
3年目	基礎力の向上・大型機械を使用した林業作業 【研修中に取得する安全講習等】 ・簡易架線集材装置の運転業務 ・伐木等機械の運転業務	(最大8ヶ月) (上限140日)
<b>現場管理責任者（フォレストリーダー）研修</b> 作業班長候補者など経験を積み職務力がついてきた方対象。判断力・指導力向上、現場作業管理などを学び、現場での管理・責任を担える能力を身につけます。		
<b>16日程度の座学と実習</b>		
5年以上	【研修中に取得する安全講習等】 ・造林作業の作業指揮者 ・はい作業主任者 ・地山掘削及び土止め保工作業主任者	実施しません
<b>総括現場管理責任者（フォレストマネージャー）研修</b> 複数班の総括など現場全体の管理責任能力を身につけたい方対象。コミュニケーション能力向上、林業の社会的使命、企画・営業・販売などを学び、林業現場の総括責任を担える能力を身につけます。		
<b>10日程度の座学と実習</b>		
10年以上	【研修中に取得する安全講習等】 ・安全推進者養成講習	実施しません

出展：「緑の雇用」総合ウェブサイト  
「緑の雇用」RINGYOU.NET

## 令和5年度方部別「緑の雇用」研修生数等集計

区分	会津	中通り	浜通り	計
1年生	5	17	8	30
2年生	1	10	8	19
3年生	3	7	4	14
リーダー	5	7	1	13
計	14	41	21	76
事業体数	6	14	10	30

令和5年6月時点

## 「緑の雇用」研修生になるには

「緑の雇用」研修生になるには、県の認定を受けた林業経営体のほか、要件を満たした経営体等に雇用されていることが条件となります（15頁参照）。研修生は、経験年数や取得している資格等により、次の3つに分けられます。

### フォレストワーカー(以下、FW)研修生

林業就業経験2年未満で、林業に必要な技能を身につける必要がある方

### フォレストリーダー(以下、FL)研修生

林業の就業経験が通算5年以上で、FW集合研修で受講する安全講習等の2分の1以上を修了している方

### フォレストマネージャー(以下、FM)研修生

林業の就業経験が通算10年以上で、FW研修とFL研修で受講する安全講習等の2分の1以上を修了している方

さらに、FW・FL・FM研修生ともに、研修修了後5年以上就業できる年齢である方（概ね60歳未満）、林業就業に必要な健康状態である方が対象となります。

## 「集合研修」とは

年次別に研修生が集まり、林業に関する基礎～応用知識習得のための座学や造林・育林・間伐・機械操作・メンテナンス作業等の実践実習、資格取得のための講習等を行うもので、内容は多岐にわたります。（左表参照、8～9頁に実施状況の報告）

FW、FLの集合研修は、労働力確保支援センターが企画運営を行い、研修生の状況は左下の表のとおりです。FMの集合研修は、全国森林組合連合会が実施します。

## 「実地（OJT）研修」とは

実地（OJT）研修は、経営体等において選任された「指導員」の管理・指導のもと、本人の技術の習得度に応じて適切なスキルアップができるよう計画的に行います。

実施においては、必ず「指導員」が研修場所に配置され、研修生の作業状況を確認できる位置にすることが条件となります。「指導員」の資格が認められるのは、FL研修・FM研修の修了者のみです。

研修期間中は、適正に実施されているか確認するため、担当職員による監督・検査や、林材業労災防止協会の安全指導員による安全指導が行われます。



書類等確認検査



実地での確認検査



安全指導員と共に確認

# 令和5年度「緑の雇用」集合研修の実施

「緑の雇用」事業では、林業のキャリアアップを支援するため、新規就業者向けのフォレストワーカー研修に加え、林業就業経験が5年・10年クラスの現場管理責任者を育成するフォレストリーダー研修・フォレストマネージャー研修を行います。

今年度、当センターではフォレストワーカー及びフォレストリーダーの集合研修の企画運営を行いました。

## (1) 林業作業士（フォレストワーカー）研修

新しく林業の仕事を始めた方を対象に行うもので、OJT研修や集合研修を通じて基本姿勢や基礎力を習得し、一人前の現場技能者になる能力を身につけるための研修です。

### 1年目集合研修【林業作業の基本】

1年目研修は、林業作業の基本となる内容を中心に講義・実習を行いました。

- 研修期間：令和5年6月1日～10月20日（補講は除く）の27日間（既取得科目により異なる）
- 修了者数：27名（4名が林業大学校等卒業者、うち3名は1年目集合研修の免除を申請）
- 取得可能な安全講習等：刈払機取扱作業者に対する安全衛生教育、伐木等の業務にかかる特別教育、玉掛け技能講習、小型移動式クレーン運転技能講習、普通救命講習



育林作業の実習



森林調査・測量実習



チェーンソー作業の実習



手工具のメンテナンス実習

### 2年目集合研修【1年目の内容の確認・応用】

2年目研修は、主に1年目に行った内容のフォローアップを行うもので、造林や育林、チェーンソーによる伐倒・造材・集材作業の応用、また、かかり木等処理の研修などを行いました。

- 研修期間：令和5年6月5日～10月25日（補講は除く）の24日間（既取得科目により異なる）
- 修了者数：18名
- 取得可能な安全講習等：走行集材機械の運転業務に係る特別教育、機械集材装置の運転業務に係る特別教育、車両系建設機械運転技能講習、不整地運搬車運転技能講習、荷役運搬機械等によるはい作業従事者に対する安全衛生教育



研修初日、講師とともに集合写真



造林作業の実習



チェーンソーのメンテナンス実習



最終日の利用間伐実習

### 3年目集合研修【基礎力の向上・大型機械を使用した林業作業】

3年目の研修は、1年目・2年目で学んだ林業作業の基本力の向上を目指す内容で、高性能林業機械による作業実習やメンテナンス実習、木材市場・加工施設の見学や森林作業道作設の研修等を行いました。

- 研修期間：令和5年6月7日～11月30日（補講は除く）の19日間（既取得科目により異なる）
- 修了者数：14名
- 取得可能な安全講習等：伐木等機械の運転業務に係る特別教育、簡易架線集材装置等の運転業務に係る特別教育



プロセッサによる造材実習

フォワーダの走行・集材実習

スイングヤードによる集材実習

高性能林業機械メンテナンス実習



かかり木等処理の実習



森林作業道作設実習



木材市場の見学



閉講式

## (2) 現場管理責任者（フォレストリーダー）研修

作業班長候補者など経験を積み職務力がついてきた方を対象に行うもので、判断力・指導力向上、現場作業管理などを学び、現場での管理・責任を担える能力を身につけるための研修です。

### フォレストリーダー（FL）集合研修

FL研修は、林業の就業経験が5年以上の方を対象に行われるため、林業に対する基本的知識・技能を習得していることを前提に、研修内容はFW研修の内容の復習・高度化が主体となっています。

- 研修期間：令和5年7月1日～8月31日の16日間（既取得資格により異なる）
- 修了者数：13名
- 取得可能な安全講習等：造林作業の作業指揮者等に対する安全衛生教育、はい作業主任者技能講習、地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習



OJT指導法の演習

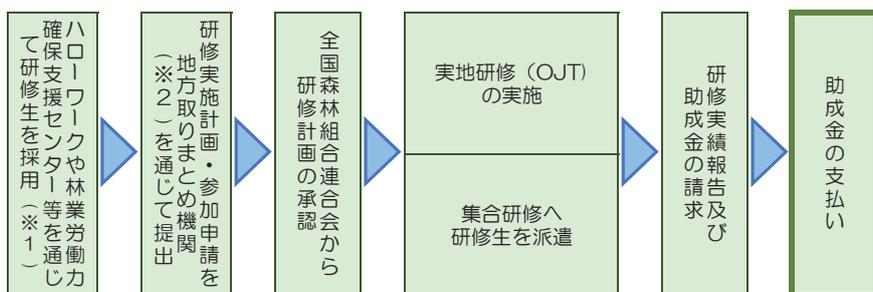
高性能林業機械による造材・集材の演習

森林整備の実習

最終日 講師とともに集合写真

## (3) 申請から支給までの流れ（全国森林組合連合会「緑の雇用」事業リーフレットより）

林業経営体等の方が「緑の雇用」事業を活用するためには、下図のようなフローにより取りまとめ機関に申請手続きを行う必要があります。具体的な研修受講の手続きは、本県では、福島県森林組合連合会、磐城林業協同組合、福島県林業労働力確保支援センターが行っています。



- ※1 トライアル雇用とフォレストワーカー研修（1年目）（トライアル雇用から引き続きの場合を除く）のみ
- ※2 本県では福島県森林組合連合会、磐城林業協同組合、福島県林業労働力確保支援センターが該当します。

●●●指導員について●●●  
実地研修（OJT）を統括的に管理・指導するため、各経営体等で指導員を選任の上、研修指導を行います。

○○○指導員の資格○○○  
下記の①または②に該当する方となります  
①フォレストリーダー（FL）研修の修了者  
②フォレストマネージャー（FM）研修の修了者



# 林業アカデミーふくしま短期研修講座の実施

福島県では、森林の再生や林業の成長産業化の実現に向けて、これからの林業を担う人材を育成するため、令和3年4月より短期研修を開講しました。

支援センターでは、昨年度に引き続き県から業務受託して以下の講座を実施し、市町村職員や林業事業者の技術向上に取り組みました。

## (1) 路網整備と作業システム(基礎)講座(2日間)

令和5年7月24日(月)から25日(火)の2日間、福島県林業研究センター研修本館(郡山市)を会場に林業アカデミーふくしま短期研修講座「路網整備と作業システム(基礎)」を実施しました。

この講座は、路網整備と作業システムに関する基礎的な知識と技術を学び、地域における効率的な施業方法等を指導できる職員を育成することを目的に行うもので、講師として一般社団法人フォレスト・サーベイの渡邊良範氏を迎え、今年度の受講者は15名となりました。

基礎講座では、路網整備の必要性や路網設計の基本的な考え方、路網の作設方法と施工管理、効率的な作業システムの事例、路網整備に役立つICT技術等についての座学が行われ、2日目の午後には生産性の把握と算出に関する演習も行われました。

受講者へのアンケートでは、「大変良かった」「良かった」との回答が6割を超え、特に路網設計の基本的な考え方や、路網の作設方法と施工管理について「参考になった」との回答を得られました。



渡邊講師による講義



受講風景 動画を交えた講義

## (2) 路網整備と作業システム(実践)講座(4日間)

令和5年11月6日(月)から9日(木)の4日間、いわき市の田人ふれあい館(田人公民館)及び有限会社豊田林業作業地を会場に、林業アカデミーふくしま短期研修講座「路網整備と作業システム(実践)」を実施しました。

この講座は、現地に適合した路網整備と作業システムの構築に必要な知識と技術を学び、素材生産性の向上に向けた指導ができる技術者を養成することを目的に行うもので、講師として、一般社団法人フォレスト・サーベイの渡邊良範氏と、有限会社豊田林業の豊田新一氏を迎えて実施しました。

実践講座は、応用土工を中心とした内容ですが、天候状況により当初のスケジュールを変更して実施しました。2日目は降雨のため作業実習を行わず、近隣にある台風災害箇所への復旧状況や過去の作業道作設箇所、令和3年度に実施した作業道研修の施工箇所等を見学しました。3日目～4日目は、豊田講師の指導のもと路網選定・支障木伐採後の伐根処理・基礎土工の実習を行い、その後丸太組工の作設実習を行いました。最後に、バックホウ操作を撮影した動画を見ながら意見交換を行い、4日間のふりかえりを行いました。

受講者は4日間真剣に研修に取り組み、アンケートへの回答でも「大変良かった、参考になった」との感想が寄せられました。少人数での実施により、バックホウ操作や丸太組工等において講師から一人ずつ丁寧に指導をいただき、密度の濃い研修となりました。過去に施工した丸太組工等を事前に見学し、強度を実際に確認したことが、その後行った実習の際役立ったとの感想もありました。

研修で学んだ知識と経験を生かして、より丈夫で安全な作業道作りに励んでいただけることを願います。



座学受講風景



過去の施工箇所等の見学



基礎土工の指導を受ける



バックホウを使った伐根処理

### ◆路網整備と作業システム(実践)講座の主な内容

日程	講師	講義内容
1日目	(一社) フォレスト・サーベイ 渡邊 良範氏	森林作業道作設の基礎、手順(路線選定・応用土工等) 路線計画作成演習(作業システム等の検討)【現地演習】 応用土工の検討
2日目 ～ 4日目午前	有限会社豊田林業 豊田 新一氏	災害箇所復旧状況、作業道作設箇所、R3研修施工箇所の見学【降雨対応】 現地調査(踏査、路線選定等)【現地実習】 森林作業道作設実習【現地実習】 (支障木伐採、基礎土工、段切方法、応用土工)
4日目午後		森林作業道作設における留意点等【演習】 (残土処理、段切方法、急傾斜地における施工等)



丸太組工の実習



完成した丸太組工

# 雇用管理研修会・雇用管理改善相談会を開催

令和5年8月9日(水)13時15分より、郡山市の南東北総合卸センター協同組合第7会議室にて「雇用管理研修会」及び「雇用管理改善相談会」を開催しました。

この研修会と相談会は、全国森林組合連合会の委託を受け実施している林業就業支援事業により、林業事業体の雇用管理の改善を進め、林業の就業促進と職場定着を促進することにより、林業労働力の育成・確保を図ることを目的に開催します。

## (1) 雇用管理研修会

今年度の雇用管理研修会は、講師として、山形県鶴岡市の温海町森林組合専務理事 鈴木伸之助氏を迎えて、「組織経営を支える参加型人材の育成に向けて」と題してご講演いただきました。

鈴木氏が所属する温海町森林組合は、全職員の完全月給制を導入し、5年ごとに「中期経営ビジョン・経営計画」を策定して、全職員が目標を共有し、経営に参加する組織体制づくりを行っています。また、年間2万㎡以上の木材生産を主軸に経営に取り組み、さらなる組織の成長を目指しています。

講演では、森林整備の促進と森林所有者である組合員への利益還元、組合経営の安定化に向けた様々な取り組みについて、具体的な事例の紹介とともにお話いただきました。

特に注力している人材確保に向けた取り組みについて、「人材は経営の最重要資源」との理念のもと、職員の経営参加の意識醸成や職員自らの目標設定や課題解決の体制づくりに力を入れているとのことでした。

鈴木氏は、「組織は職員を守ること、職員は権利の主張だけでなく使命を果たすことが組織を成長させる」とし、若い職員の定着のためには、積極的な人材への投資と待遇改善による職員の労働意欲の向上に努めることや、働きやすく風通しの良い職場づくりを目指すことが重要であると話されました。



支援センター近藤事務局長による挨拶



講師の温海町森林組合 鈴木専務理事



講演会の様子 事業体職員や県・団体職員等計36名にご参加いただきました

## (2) 雇用管理改善相談会

「雇用管理研修会」の終了後、事前に申し込みのあった事業体を対象に「雇用管理改善相談会」を実施しました。それぞれの事業体が抱える雇用管理に関する悩みや困りごとについて、福島県働き方改革推進支援センター所属の社会保険労務士 衛藤哲司氏及び林業就業支援アドバイザー2名を交えて、それぞれ30分程度の相談会を行いました。



相談会の様子(その1)



相談会の様子(その2)



相談会の様子(その3)

支援センターでは、引き続き雇用管理改善に向けた支援や情報提供等を行ってまいりますので、ご相談等がございましたらお気軽にお問合せください。

## トピックス

### 〈共同改善計画に伴う委託募集について〉

「林業労働力の確保の促進に関する法律」等により、事業主の管轄ハローワーク以外にも募集活動地域を広げて、求職者へのアピール度を高めるため、事業主と支援センターが共同で改善計画の認定を受けた場合、事業主からの委託を受けて募集を行うことができます。

本県では、共同計画を立てている磐城林業協同組合のうち、希望する11事業体が募集を行うこととして、支援センターは厚生労働大臣に届け出て、令和6年4月1日から9月30日までの期間で募集を行います。

(詳しくは本協会のホームページに掲載します)

# 森林・林業担い手育成事業の実施

森林・林業に意欲と技術力を有する優れた担い手の育成・確保を支援するため、各種取り組みを通じて森林・林業に関する情報を提供するための事業を実施しています。

## (1) 高校生に対する資格取得の支援

森林・林業等を学ぶ高校生を対象とした安全講習等実施の支援を行っています。林業・木材製造業労働災害防止協会福島県支部のご協力のもと、今年度は福島県立岩瀬農業高等学校（刈払機）、福島県立会津農林高等学校（チェーンソー）の2校で実施しました。

### ① 刈払機作業従事者安全衛生教育(刈払機講習会)県立岩瀬農業高校3年生

令和5年6月6日(火)に、3年生25名を対象に実施しました。午前中は、基本的な事項として刈払機の構造と機能、操作方法、点検整備の仕方、安全に作業を行うために必要な知識等を学びました。午後からは、刈払機を装備して操作実習を行いました。



講義風景



学校敷地内での操作実習

アンケートには「刈払機の使い方が分かって良かった」「怖かったが楽しく取り組めた」「今後は祖母と一緒にやりたい」等の感想が寄せられました。

#### ◆刈払機の安全衛生教育を受けてみて、特に印象に残ったものは？(複数回答可)

- 刈払機の知識 10名 (40%)
- 振動障害の知識 5名 (20%)
- 災害事例 6名 (24%)
- 実技 17名 (72%)

#### ◆今後、森林・林業関係でやってほしいことがあるか？

- はい 1名 (4%)
- いいえ 24名 (96%)

#### ◆今後、森林・林業関係でやってほしいことは？(複数回答可)

- 林業現場の見学 1名 (4%)
- 製材工場・原木市場の見学 0名 (0%)
- 地元の林業者の講話 0名 (0%)
- その他 0名 (0%)

#### ◆今後、林業で働いてみたいと思いますか？

- はい 2名 (8%)
- いいえ 23名 (92%)

#### ◆意見・感想等(要約)

- 今後は祖母と一緒にやりたいと思いました。
- ビデオなど見て理解しやすかったです。
- 刈払機の使い方にも特徴があり印象深く、思った以上に興味を持ちました。
- 将来的に役に立ちました。
- 貴重な体験ありがとうございました。
- 刈払機の使い方や、事故や災害等興味深く学習できました。実技はコツを掴むのが大変でしたが、怖かったが、楽しく取り組みました。
- 刈払機の使い方が分かって良かった。
- 刈払機の知識はなかったので、今回学べて良かったです。

### ② 伐木等の業務に係る特別教育(チェーンソー講習会)県立会津農林高校2年生

令和5年11月20日(月)・12月4日(月)・12月11日(月)の計3日、森林環境科の2年生6名を対象に実施しました。1日目は室内でチェーンソー作業に関する安全衛生教育を行い、2日目は実際にチェーンソーを装備して、学校の敷地内に設置した丸太を使って、落とし切り・合わせ切り・突込み切りの3種類の切り方や、受け口切り・追い口切りの体験を、6名全員が行いました。3日目は、室内で安全装具の取扱方法や、ソーチェーンの目立て・毎日の点検方法等について、実習を交えて学びました。

受講後に行ったアンケートでは、特に印象に残った科目として全員が「チェーンソー操作の実技」を挙げ、今後やってほしいこととして「現場での林業体験」「林業現場の見学」との回答がありました。

資格取得を機に、森林・林業の仕事について、より関心を深めていただけることを願います。



講義風景



屋外での作業実習(その1)



屋外での作業実習(その2)



目立て・点検の作業実習

#### ◆伐木等の特別教育を受けてみて、特に印象に残ったものは？(複数回答可)

- 伐木作業に関する知識 1名 (17%)
- チェーンソーに関する知識 2名 (33%)
- 振動障害の知識 1名 (17%)
- 実技：チェーンソーの操作 6名 (100%)
- 実技：チェーンソーの整備 4名 (67%)

#### ◆今後、森林・林業関係で仕事をしたいと思ったか？

- はい 0名 (0%)
- いいえ 6名 (100%)

#### ◆今後、森林・林業関係でやってほしいことは？(複数回答可)

- 現場での作業体験 4名 (67%)
- 林業現場の見学 0名 (0%)
- 製材工場・原木市場の見学 1名 (17%)
- 地元の林業者の講話 0名 (0%)
- 有名林業地の見学 2名 (33%)

#### ◆意見・感想等(要約)

- 将来使用する機会があった時は、3日間で学んだことを思い出して安全に使いたいと思います。
- 実技が印象深く、とても分かりやすかった。伐倒の方向などとても勉強になった。
- 林業をしようとは思わないが、個人的に使う機会があれば、学んだことを生かしたいと思った。
- チェーンソーの安全な使い方が知れてとても良かったと思いました。
- 3日間の講義でチェーンソーの仕組みを知ることができました。とても良かったです。

## (2) 森林・林業担い手セミナーを開催

森林・林業に意欲と技術力を有する優れた担い手の育成・確保を支援するとともに次世代のリーダーとなる人材の育成を図るため、森林・林業に関する情報を提供することを目的とした研修会等の取り組みを行っています。

### 講師に必要なスキル習得・向上のための実践研修～横山繁樹(ワイフォレストリー)氏を迎えて～

令和5年11月7日(火)に、郡山市の福島県林業研究センター研修本館を会場に、標記セミナーを開催しました。講師として、「緑の雇用」集合研修や、昨年度開催した新人講師養成研修にて講師をお願いしているワイフォレストリーの横山繁樹氏を迎え、特に「林業アカデミーふくしま就業前長期研修」の講師を務める方に向けて参加者を募り、8名での開催となりました。

セミナーは、グループワークを中心に行われました。はじめに、アイスブレイクを兼ねたワークを行い会場の雰囲気や和らいだ後、事前に課題として提出いただいた令和4年度のふりかえりについて、グループ内で共有を図り、課題の抽出と改善策の模索を行いました。

続けて、研修計画の実践(目標分析シートの活用と指導案作成)についての演習を行い、グループごとにディスカッションしながら理解を深めました。

アンケートでは、8名全員から「参考になった」と回答があり、「横山講師に実習や話し合いに混ざっていただき、深掘りした話を聞くことができた」「他の講師の授業の様子が聞けて良かった」等の感想が寄せられました。



講義を行う横山講師



2グループに分かれてアイスブレイクを兼ねたワークを行う



グループごと、積極的に意見交換をしながらワークを進める



指導案の作成について、横山講師のアドバイスを聞きながら理解を深めた



講義全体のまとめ

## (3) 女性に向けたイベントを開催

森林や林業に興味関心のある女性に向けて、林業をより身近に感じていただくためのイベントを、林業女子会@福島との共催を含めて年2回のペースで開催しています。

### 桃の剪定木を使った草木染めワークショップ～ミニ茶道体験とともに自然の恵みを楽しむ秋の日～

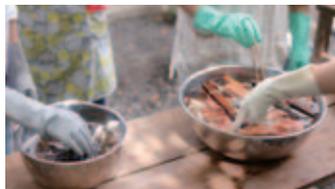
令和5年9月23日(土・祝日)に、福島市飯坂町にある「工房おりおり」にて、標記イベントを開催しました。講師として、福島市在住の染織作家であり、工房主宰の鈴木美佐子さんを迎えて、桃の剪定木を使い染色し、エコバッグとしても活用できる『あづまぶくろ』を作るワークショップを行いました。

併せて、協会職員であり、茶道裏千家淡交会の教授の油井宗歌さんを講師として迎えてミニ茶道体験を行い、作法を教わりながら薄茶をいただき、茶道の歴史や木を使った茶道具等について学びました。

鈴木講師、油井講師ともにそれぞれの分野に非常に造詣が深く、専門的な知識を分かりやすく丁寧に教えていただきながら、ワークショップでの作品づくりや茶道体験を楽しむことができました。講師のお二方をはじめ、お手伝いいただいた方々やイベントに関わってくださった皆様のご協力に心より感謝いたします。



鈴木講師に教わりながら、はじめに生地に絞りを作る作業を行う。



生地を染液に浸したのち、媒染液に浸す作業を行う。媒染液の種類で色が変わる。



講師の鈴木美佐子さん。染織や糸紡ぎ、養蚕等のワークショップを主催されている。



鈴木講師が特に注力している養蚕についてのお話を伺う。お蚕様への桑やりも体験！



染め上がった生地。同じ染液でも、浸す時間や媒染液の種類により発色が濃淡が変わる。



ミニ茶道体験の様子。美味しい干菓子とともに、爽やかな薄茶をいただいた。



油井講師から、茶道具のことや部屋のあしらい、作法や由来などについて教えていただいた。



参加者全員での集合写真。皆様のおかげで和やかな雰囲気での開催となりました。

# 福島県認定事業体一覧表(地方別)

令和6年2月1日現在

番号	事業体の名称	所在地	TEL
<b>中通り地方</b>			
<b>県北地区</b>			
1	1 福島県北森林組合	福島市松川町金沢字外手1-3	024-573-8992
2	2 吾妻造林(有)	福島市町庭坂字湯町6-111	024-591-1322
3	3 (有)斎一林業	福島市小倉寺字敷ヶ森9-11	024-523-4305
4	4 (有)武田林産	二本松市小関105	0243-24-2819
5	5 菅野建築(株)	二本松市戸沢字馬乗29-2	0243-46-3566
6	6 安田林業(株)	安達郡大玉村大山字棚山田中40-4	0243-68-2220
7	7 浜崎製材(株)	本宮市高木字猫田46-2	0243-33-4400
<b>県中地区</b>			
8	1 郡山市森林組合	郡山市逢瀬町多田野字本郷228	024-957-2850
9	2 (株)アメリカ屋	郡山市田村町徳定字下河原58	024-944-4990
10	3 (株)フォレストワークス	郡山市喜久田町字寺久保24-73	090-8251-7852
11	4 (有)ネイチャーリバイブ	須賀川市滝字前田40	0248-67-2856
12	5 (株)Rise	須賀川市滑川字東町364-5	0248-94-7333
13	6 田村森林組合	田村市常葉町西向字堂ヶ入62-7	0247-67-1101
14	7 (株)ライスウッド	田村市常葉町堀田字川越16-1	0247-77-4003
15	8 (株)クライス	田村市船引町棚山字追館104	0247-61-5187
16	9 (有)大須賀林業	岩瀬郡天栄村大字牧之内字惣五郎内4	0248-29-8613
17	10 アブクマエコロジー(有)	石川郡玉川村大字岩法寺字下竹ノ内36-6	0247-57-4111
18	11 (有)松崎産業	石川郡平田村大字永田字堂作112-3	0247-55-2076
19	12 (株)サンライフ	石川郡古殿町大字松川字陣場7-1	0247-53-4727
20	13 ふくしま中央森林組合	田村郡小野町大字小野新町字知宗59-2	0247-71-0755
<b>県南地区</b>			
21	1 (株)ミヤマグリーンプロジェクト	白河市大信下新城字北山61-1	0248-54-5115
22	2 (株)出田創業	白河市大信下小屋字宮沢144	0248-21-6560
23	3 西白河地方森林組合	白河市市旭町1-242	0248-24-1037
24	4 (株)E・ウッド	白河市表郷番沢字大窪28-26	0248-32-4904
25	5 東白川郡森林組合	東白川郡棚倉町大字棚倉字南町100-2	0247-33-2161
26	6 (有)陣野林業	東白川郡棚倉町大字北山本字居伝金288	0247-33-5153
27	7 (有)スズキ木材	東白川郡棚倉町大字戸中川前217	0247-35-2324
28	8 (株)秋山林業	東白川郡棚倉町強梨字高松平196	0247-57-8260
29	9 (有)田部林業 (戸塚事務所)	東白川郡矢祭町大字戸塚字大字沢21-3	0247-57-5675
30	10 (有)いしぐろ	東白川郡塙町大字塙字宮田町16-8	0247-43-2940
31	11 (株)武農林商会	東白川郡塙町上沢井字胡桃下53	0247-43-4283
32	12 真名畑林業(有)	東白川郡塙町大字植田字森戸68-1	0247-43-3331
33	13 (有)ウッド福生	東白川郡塙町大字片貝字兎田44	0247-42-2409
34	14 (株)池田林業	東白川郡塙町大字那倉字矢塚1	0247-42-2427
35	15 (株)M's Forest	東白川郡塙町大字塙字大町2-34-1 V2ハウス103号	0247-57-7333
36	16 (有)本郷林業	東白川郡鮫川村大字赤坂東野字戸草298-1	0247-49-2401
37	17 明光林業(株)	東白川郡鮫川村大字赤坂東野字遠ヶ竜152-2	0247-49-3683
<b>会津地方</b>			
<b>会津地区</b>			
38	1 会津若松地方森林組合	会津若松市城前2-3	0242-26-2355
39	2 (有)佐藤林業	会津若松市湊町大字原字高坂151-1	0242-96-1370
40	3 (株)山空林業	会津若松市日新町15-44	0242-85-6627
41	4 会津北部森林組合	喜多方市市舞台田3128-8	0241-22-1136
42	5 (有)斎藤造林	喜多方市熊倉町雄国字八木沢道中乙562	0241-25-7021

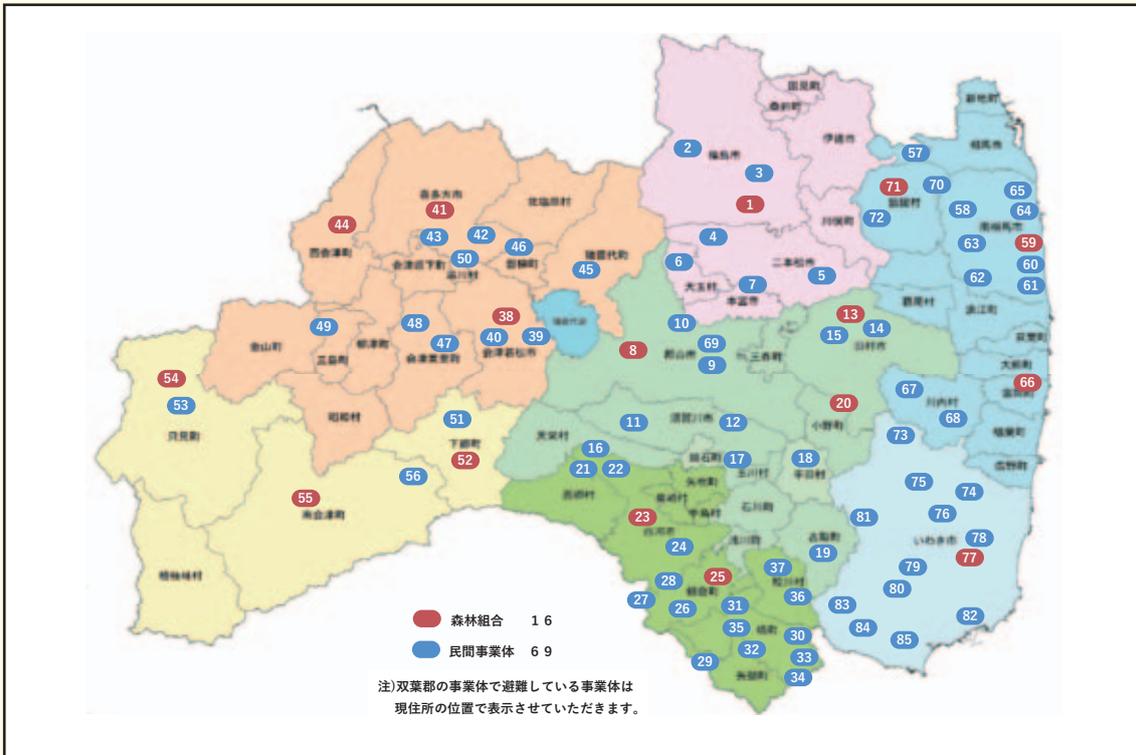
番号	事業体の名称	所在地	TEL
43	6 (株)ノーリン	喜多方市慶徳町山科字宮前4780-7	0241-24-2300
44	7 西会津町森林組合	耶麻郡西会津町尾野本字樋ノ口原乙1460	0241-45-2779
45	8 (有)六和林業	耶麻郡猪苗代町大字磐里字島田1955	0242-62-3072
46	9 環境管財(株)	耶麻郡磐梯町赤枝字堂殿152	0242-73-3920
47	10 栗城林業(株)	大沼郡会津美里町字東川原3250	0242-54-7100
48	11 (有)川島林業	大沼郡会津美里町東尾岐字村中乙10948	0242-53-2701
49	12 佐久間建設工業(株)	大沼郡三島町大字早戸字湯ノ平687	0241-52-3111
50	13 (株)桜林業	河沼郡湯川村佐野日宮前51-1	0241-23-6133
<b>南会津地区</b>			
51	1 (有)共和林業	南会津郡下郷町大字大内字沼山488	0241-68-2915
52	2 下郷町森林組合	南会津郡下郷町大字豊成字下モ6276	0241-67-3310
53	3 (株)ヤマイン	南会津郡只見町大字小川字下村79	0241-84-2573
54	4 只見町森林組合	南会津郡只見町大字只見字田中1283-3	0241-82-3120
55	5 南会津森林組合	南会津郡南会津町島字宮本東33-1	0241-64-5071
56	6 山星林業(株)	南会津郡南会津町島字田部原159-5	0241-62-3139
<b>浜通り地方</b>			
<b>相双地区</b>			
57	1 松山林業(有)	相馬市東玉野字町裏139-1	0244-34-2108
58	2 (有)国見グリーンパワーズ	南相馬市原町区大原字阿弥陀堂28	0244-23-4923
59	3 相馬地方森林組合	南相馬市原町区錦町1-34	0244-22-0831
60	4 千葉製材所	南相馬市原町区牛来字穴田42-1	0244-22-8111
61	5 中川木材	南相馬市原町区中太田字天狗田95-25	0244-23-4830
62	6 (株)ガイワーク東北支店	南相馬市原町区馬場字切付69	0244-32-1027
63	7 ウッズガーディアンズ(株)	南相馬市原町区信田沢字ニヶ折88-11	0244-32-0333
64	8 (株)諸井緑樹園	南相馬市原町区大町1-112 (造園・土木事務所)	0244-24-1633
65	9 (同)山英林業	南相馬市鹿島区小池字新山70	0244-46-3699
66	10 双葉地方森林組合	双葉郡富岡町大字小良ヶ浜字市ノ沢95-1	0240-22-1311
67	11 (株)緑樹	双葉郡川内村下川内字松川原46-4	0240-25-8806
68	12 (有)志賀林業	双葉郡川内村大字上川内字緑4-9	0240-25-8484
69	13 吉田林業(株)	双葉郡葛尾村大字落合字大放100	024-983-7286
70	14 (有)ハヤマ森業	相馬郡飯館村八木沢字上八木沢110	0244-42-0102
71	15 飯館村森林組合	相馬郡飯館村白石町310	0244-42-0055
72	16 飯館営林(有)	相馬郡飯館村飯櫃字所久保10	0244-43-2603
<b>いわき地区</b>			
73	1 (有)丸信林業	いわき市川前町下桶売字荻91	0246-48-4878
74	2 國生興産(有)	いわき市小川町柴原字桐ヶ岡48	0246-83-0034
75	3 (有)中崎林業	いわき市小川町塩田字尾ノ内127	0246-83-1864
76	4 (有)松本林業	いわき市小川町関場字前田78	0246-83-0548
77	5 いわき市森林組合	いわき市平字正内町107-3	0246-23-1599
78	6 (株)イクセル	いわき市平字五町目16-19 酒井ビル2F	0246-22-6012
79	7 (株)長山	いわき市遠野町深山田字新田62-1	0246-89-3999
80	8 遠野興産(株)	いわき市遠野町根岸字石田44-3	0246-89-2172
81	9 (有)平子商店	いわき市遠野町入遠野字白鳥132	0246-89-2066
82	10 常磐林業(株)	いわき市泉町下川字田宿187	0246-56-1222
83	11 (有)井出林業	いわき市錦町江栗1丁目83-3	0246-62-4590
84	12 (有)豊田林業	いわき市田人町旅人字前山1	0246-68-3021
85	13 (有)近野林業	いわき市勿来町大高応時1	0246-65-2974

注) 番号は、地区ごとに、市役所・町村役場一覧の順に表示しています。

**【認定林業事業体とは】**

林業労働者を雇用して、造林、保育、伐採その他の森林施業を行い、改善の計画を履行する意欲と能力を有する事業者が、「福島県林業事業体改善計画認定要領」に基づき「雇用管理の改善と事業の合理化についての計画(改善計画)」(5年間)を作成・申請し、県知事の認定を受けると認定事業体になります。

# 福島県認定事業体位置図(地方別)



認定事業体名一覧(色分けは管内別)

(R 6.2.1 現在)

中通り地方		会津地方		浜通り地方	
県北地区	県南地区	会津地区	相双地区	いわき地区	
1 福島県北森林組合	21 株式会社ミツマグリーンプロジェクト	38 会津若松地方森林組合	57 松山林業(有)	73 (有)丸信林業	
2 吾妻造林(有)	22 (株)出田創業	39 (有)佐藤林業	58 (有)国見グリーンパワーズ	74 國生興産(有)	
3 (有)斎一林業	23 西白河地方森林組合	40 (株)山空林業	59 相馬地方森林組合	75 (有)中崎林業	
4 (有)武田林産	24 (株)E・ウッド	41 会津北部森林組合	60 千葉製材所	76 (有)松本林業	
5 菅野建築(株)	25 東白川郡森林組合	42 (有)斉藤造林	61 (有)中川木材	77 いわき市森林組合	
6 安田林業(株)	26 (有)陣野林業	43 (株)ノーリン	62 (株)ガイアワーク東北支店	78 (株)イクセル	
7 浜崎製材(株)	27 (有)スズキ木材	44 西会津町森林組合	63 ウッズガーディアンズ(株)	79 (株)長山	
8 郡山市森林組合	28 (株)秋山林業	45 (有)六和林業	64 (株)諸井緑樹園	80 遠野興産(株)	
9 (株)アメリカ屋	29 (有)田部林業	46 環境管財(株)	65 (同)山英林業	81 (有)平子商店	
10 (株)フォレストワークス	30 (有)いしごろ	47 栗城林業(株)	66 双葉地方森林組合	82 常磐林業(株)	
11 (有)ネイチャーリバイブ	31 (株)武農林商会	48 (有)川島林業	67 (株)緑樹	83 (有)井出林業	
12 (株)Rise	32 真名畑林業(有)	49 佐久間建設工業(株)	68 (有)志賀林業	84 (有)豊田林業	
13 田村森林組合	33 (有)ウッド福生	50 (株)桜林業	69 吉田林業(株)	85 (有)近野林業	
14 (株)ライズウッド	34 (株)池田林業	南会津地区	70 (有)ハヤマ森業		
15 (株)クライス	35 (株)M's Forest	51 (有)共和林業	71 飯舘村森林組合		
16 (有)大須賀林業	36 (有)本郷林業	52 下郷町森林組合	72 飯舘営林(有)		
17 アブクマエコロジー(有)	37 明光林業(株)	53 (株)ヤマイシ			
18 (有)松崎産業		54 只見町森林組合			
19 (株)サンライフ		55 南会津森林組合			
20 ふくしま中央森林組合		56 山星林業(株)			

令和6年2月発行

発行：公益社団法人福島県森林・林業・緑化協会 福島県林業労働力確保支援センター  
〒960-8043

福島県福島市中町5番18号(林業会館内) TEL:024-521-3270 FAX:024-521-3246  
メール: fukusien@violin.ocn.ne.jp ウェブサイト https://www.fukurin-net.jp/

